

令和6年3月4日(月) 第3回西谷地区学校づくり検討委員会 グループワーク

	1班	2班	3班
目標	小規模の良さを前面に出せる学校づくり	特色ある教育・地元のことを好きになってもらえる教育	西谷ならではの教育
意見		<ul style="list-style-type: none"> <li>○小規模特認校による学区外からの受け入れ →児童数を増やして特色ある教育。</li> <li>○子ども主導(子どもが自分たちで考える)の取組/失敗から学ぶ達成感/自己有用感を得る →枝豆、太ネギ、ダリア等の特産品を自分たちで育てるなど。</li> <li>○伝統行事の継承 →各地区のお祭りについて、子ども同士での発表の場。関心を高める。</li> <li>○経験不足を補う、コミュニケーションを増やす →他校との交流(ZOOMの活用等)。</li> <li>○男女比の差 →複式学級になることで軽減される。</li> <li>○西谷の学区を取り払って南部からも西谷に通えるように →南部から西谷認定こども園に通っている子が、西谷小に入りたいたいと言った場合に入れるといい。</li> <li>○学校の魅力をPRする授業 →西谷のことを好きになってもらいたい。</li> <li>○送迎の問題 →送迎が何とか出来れば、来たいという人もいるのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○切磋琢磨できる環境 →15人~20人ぐらいがちょうどいい。</li> <li>○小規模特認校による学区外からの受け入れ →交通の便の確保が必要(市長部局への働きかけ)。</li> <li>○山村留学 →通いが難しいなら泊まりで。</li> <li>○放課後学習で確かな基礎学力を育む →ボランティアや大学生等に協力してもらおう。</li> <li>○西谷ならではの経験、小回りの利く教育 →小学校でのお泊りや、西谷自然の家の活用。</li> <li>○身体をいっぱい動かす。距離は遠くても自分の足で歩く</li> <li>○子どもたちと担任との面談の確保(掃除の変更など工夫できる)</li> <li>○ふれあい運動会 →マラソン大会(園・小・中一緒に)。</li> <li>○人とつながる力を育てる →大きな世界に出た時の、ギャップを縮める</li> </ul>
小規模の強み(魅力ある学校づくり)+小規模特認校による学区外からの受け入れ			